

# まなびの森



廿日市市立吉和小・中学校 校長通信

【第8号】R3.12.23.

校長 戸崎志乃婦

## 言葉に出して伝えると…

◆多目的ホールの掲示板にたくさんのメッセージが掲示してありました。縦割り班で掃除をしているグループ内でお互いのよさを評価し合ったものです。いつも一緒に



いるからなんとなくわかってもらえるような気がします。やはりきちんと文字にして、または声に出して伝えられるとうれしいものです。「～して、いてすごいね。」「いつも～してくれてありがとう。」という言葉が掲示板の随所にあふれ、読んでいるこちらにも気持ちが温かくなります。そういえば各教室にもお互いのよさを書き溜めて貼っているところもありますし、ノートやワークシートの中で先生やクラスメートからメッセージを送っているところもありました。相手のよさを **言葉に出して伝えると、温かい気持ちが共有されます。**

◆12月16日には、来年度の児童生徒会執行役員選挙の立ち合い演説会がありました。各候補者は、吉和学園を来年度の姿と取組の方法を明確に描き、下級生に伝えました。応援演説の子も各候補者の推薦理由を具体的に述べました。



**言葉に出して伝えると、実現への道筋が明確になります。**

◆本校で長年取り組んできている「川柳」も言葉に出して伝える実践の一つです。



たった17文字の中に思いを込めて作りますから、自ずと言葉が磨かれます。今年度いくつかコンクールへの入賞もありました。子供らしい作品・味わいのある作品・不思議な(?)作品… **言葉に出して伝えると、素敵な作品が紡ぎ出されます。**

◆4月にたてた学級目標実現への取組について、1学期は、校長室に来て発表しましたが、2学期末は全校の前での発表です。 **言葉に出して伝えると、自分達の成長が実感できます。**



本年度の研究主題は、「考えをもち、はっきり表現する児童・生徒の育成」でした。「**説明力を高める指導法の工夫**」を授業場面で取り入れながら、「**自分の意見を、目的や場面に応じ、理由や根拠を明確にして表現できる**」という姿を目指し、150日が過ぎました。言葉に出して伝えることのよさを児童生徒は少しずつ実感しているようです。今から3学期が楽しみです。

皆様良いお年をお迎えください。

